

図書館だより

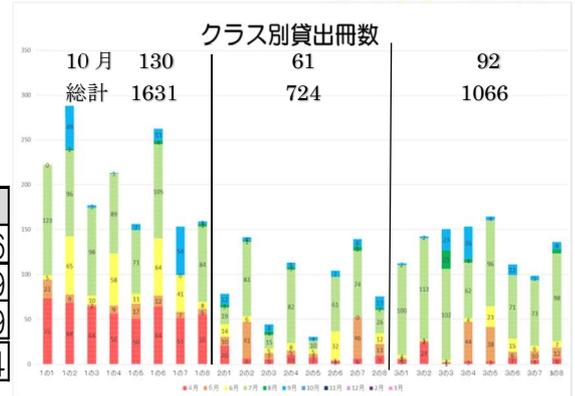


令和4年10月発行
栃木県立宇都宮南高校図書委員会
担当：2の5、2の6

さわやかな秋晴れの今日この頃、金木犀の香りが漂いはじめましたね。スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋、そして読書の秋。テレビを消したり、スマホを手放したりして、「読書でスポーツ」「芸術に親しむきっかけになる本」「おいしい本」など、今まで手にとったことのない本を読んでみませんか？

9月クラス別貸出冊数

	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	合計	年間計	昨年比
1年	0	49	3	1	7	13	54	3	130	1631	+146
2年	12	4	8	5	4	7	8	13	61	724	-399
3年	2	2	23	36	4	12	5	8	92	1066	+199
合計									283	3421	-54



宇南 VS 宇エポップde ビブリオ

宇都宮南高と宇都宮工業高の生徒による書評合戦「ビブリオバトル」が平成28年から毎年行われていましたが、一昨年より新型コロナウイルスの感染症対策のため、POPによるビブリオバトルを開催しています。

1・2年生の図書委員がPOPを作成しました。実際の「ポップdeビブリオ」は11/12(土)～12/22(木)に宇都宮東図書館（南図書館休館中のため）で各校5作品を展示し、利用者の投票でチャンプ本を決めます。

中間テスト前の9/26(月)～10/11(火)に校内選考を実施しています。図書館内にPOPを掲示していますので、ぜひ読んでみたいと思った作品に投票してください。（投票はひとり1回 3作品を選んでください）

☆参加者の紹介本はブックリストにされ、宇都宮市内の高校に配布されます。本選びの参考にしてください。



読書週間

10/27(木)～11/9(水)

読書週間とは、戦後間もない1947年、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、公共図書館や出版社、販売会社、書店が、力を合わせてはじめたものです。今年の読書週間標語は「この一冊に、ありがとう」です。

〈ポスターの作者のことば〉そっと ありがとう。踊っちゃうほど ありがとう。力強く ありがとう。それぞれの想いと そのものがたり、会えてよかった。心つながる世界ひろがる一冊に、出会える ゆたかな未来が これからも続きますように。

〈標語の作者のことば〉 読書で心が震える体験は、何物にも代え難い奇跡のようなものだと思います。そして、自分の未来にはそんな奇跡がまだまだたくさん待っているという妙な確信もあります。本に関わっているすべての人に感謝を伝えたいです。

☆読書週間中、本を借りるとくじ引きができます。当たると映画などのポスターをプレゼントします。



オススメの本

担当2-5

もう10月ですね。月日が経つのはあっという間ですね。
それはそれとして図書委員のオススメの本を紹介します。

『サマーウォーズ』 著：岩井恭平（原作：細田守）

世界中の人と、物とを繋ぐモノ、OZ
そんなモノが存在する世界
そんな世界でしか起こりえない事件が
「数学バカ」な事を除けばごく普通の男子高校生
健二に降りかかる
しかも犯人は自分で学び、進化する「AI」
世界規模のネットワークを逆手に取った「奴」に
勝ち目はあるのか？
そして「犯人」にされてしまった健二の運命とは・・・



テロリスト

屋上の

知念実希人

『屋上のテロリスト』 著：知念実希人

太平洋戦争末期 日本が投降・・・しなかった世界戦
それにより日本は東西に分断された・・・
それから月日が経ち 2017年
東と西に分かれた日本で最悪な事件が起ころうとしていた
主犯格は大企業の会長である女子高生だった・・・

「100回騙される」と謳うこの物語
あなたは幾つ見抜けるのか？

『未来のミライ』 著：細田守

映画でお馴染み 「未来のミライ」の小説版
不思議な家に生まれた 訓 別名 くんちゃん
そんなくんちゃんのもとに産まれた妹 未来
両親が妹ばかりかまうのを見て嫉妬するくんちゃん
最初は妹を受け入れなかったくんちゃん
そこからどうやって受け入れていくのか？



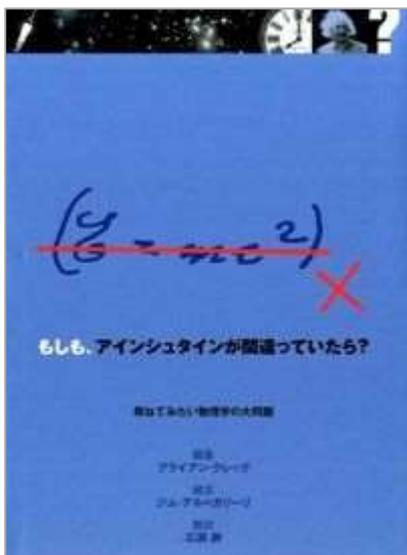
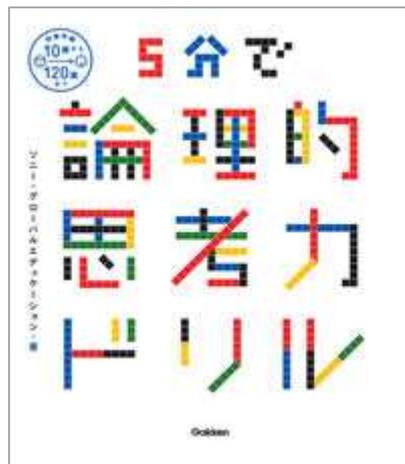
文系でも分かる理系の本

担当：2-6

『5分で論理的思考カドリル』

著：ソニー・グローバルエデュケーション

この本は5つの思考回路が紹介されていて、その思考回路を使って論理的思考力を鍛えます。一問につき5分程度で終わるので隙間時間に出来ます。初めてやると意外とむずかしいですがぜひ読んでみてください。



『もしも、アインシュタインが間違っていたら』

編：ブライアン・クレック

この本は題名にもあるアインシュタインが解いた理論が紹介されています。その理論が如何に大切なのかを間違っていたと仮定して書かれています。アインシュタインの他にもシュレディンガーの猫等も載っているので興味のある人はぜひ読んでみてください！

『数字のモノサシ』

著：寄藤文平

この本は数学に使う単位や公式などがユニークなイラストで分かりやすく紹介されています。他にも人口や日本のお金の使い道などの割合をおじさんのイラストがあらわしてくれてます。ぜひ読んでみてください！



文系でもよくわかる
日常の不思議を
物理学で知る

松原隆彦

『日常の不思議を物理学で知る』

著：松原隆彦

この本は日常で使われている物理学について紹介されています。例えばスマホはなぜ指紋を認識できるのかというものや筋肉は何の力で動いているのかなど一見物理学に関係ないことなども紹介されています。興味がある人はぜひ読んでみてください！